

監 査

監査事務所検査結果事例集・モニタリングレポートの公表 — CPAAOB

去る7月19日、公認会計士・監査審査会（以下、「審査会」という）は、「監査事務所検査結果事例集（令和6事務年度版）」（以下、「事例集」という）お

の状況や監査業界の現状などをモニタリングレポートとして取りまとめ、公表している。

よび「令和6年版モニタリングレポート」（以下、「モニタリングレポート」という）を公表した。

「監査事務所検査結果事例集」のポイント

審査会では、毎年、監査事務所に対する検査で確認された指摘事項を事例集として、また、審査会が実施するモニタリング

最新の事例を追加するとともに、検査で見えられた監査上の不備が発生した背景等もできる限り理解しやすいように記載している。

「I. 業務管理態勢編」では、根本原因究明の重要性に鑑み、

近時の検査における根本原因の究明および根本原因の事例を充実させている。

「Ⅱ. 品質管理態勢編」および「Ⅲ. 個別監査業務編」では、最新の検査事例を幅広く記載するほか、中小規模監査事務所における改善に資するよう、評価できる取組みの事例も充実させている。

また、新たに適用が開始された改正倫理規則等や未適用の新基準（改正監査基準報告書⁶⁰⁰、改正財務報告内部統制監査基準報告書1号など）に関する留意事項をコラムとして記載している。

さらに、事例集の「検査結果の概要」や「求められる対応」をまとめた「要約版」を作成し、事例集とあわせて公表した。

「モニタリングレポート」のポイント

(1) 「Ⅰ. 監査業界の概観」

公認会計士、監査事務所、被監査会社等の概況を記載し、監査業界の全体像を俯瞰している。改訂された「監査に関する品質管理基準」への対応状況について記載しているほか、監査業務の魅力向上に向けた取組みについてもコラムで紹介している。

(2) 「Ⅱ. 審査会によるモニタリング」

モニタリング関係のデータを

更新のうえ、検査を含む審査会のモニタリングの全体像を紹介している。令和6事務年度監査事務所等モニタリング基本計画の概要も記載している。

(3) 「Ⅲ. 監査事務所の運営状況」

監査事務所の組織体制、監査のIT化やグループ監査への対応を含む運営状況、会計監査人の異動や異動前後の監査報酬の状況等を紹介している。

(4) 「Ⅳ. 監査をめぐる環境変化への対応」

近時の監査をめぐる環境変化を踏まえた制度改正等の動向を紹介している。上場会社監査の担い手としての役割が高まっている中小規模監査事務所をめぐる

る動向、サステナビリティの開示や保証の動向等を記載している。

*

審査会としては、監査品質の向上と監査の信頼性が確保されるよう、事例集やモニタリングレポートを参考にしていただき、被監査会社等と会計監査人とのコミュニケーションが一層活発に行われることを期待している。

事例集およびモニタリングレポートの全文は、審査会ウェブサイト（事例集：<https://www.fsa.go.jp/cpaob/shinsakensa/kouhyou/20240719/20240719-2.html>、モニタリングレポート：<https://www.fsa.go.jp/cpaob/shinsakensa/kouhyou/20240719-1.html>）から参照することが出来る。